「J-Physics：多極子伝導系の物理の国際展開」若手研究者の相互派遣公募申請書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究題目（英語） |  | | | |
| 申請者氏名・所属 |  | | | |
| 相手先機関・国 |  | | | |
| 受入研究代表者氏名・職 |  | | | |
| 滞在予定期間 | from | to | | days |
| 研究計画概要  （英語:100語程度） |  | | | |
| 研究計画  （英語または日本語） |  | | | |
| 申請者略歴  生年月日と修士卒相当以降 | 年　月　日生 | | | |
| 渡航費（概算）  往復の航空券代など |  | | 小計　　　　　円 | |
| 滞在費（概算） |  | | 小計　　　　　円 | |
| 研究費（概算）  現地で実験等に必要な経費の支払いが可能ですが、具体的なことは問い合わせてください。 |  | | 小計　　　　　円 | |
| 費用計 | 円 | | | |
| 該当するネットワーク（複数可：申請書参照）  該当しないものを削除する | 国際共同研究ネットワーク  試料育成ネットワーク  ウラン化合物研究国際連携ネットワーク | | | |
| 特記事項(※1 |  | | | |
| 推薦者２名の  氏名と所属(※2 |  | | | |

英語と明示してある箇所以外は日本語で書いて差し支えありません。

全体で２ページ位であれば、枠の大きさなどを変更しても構いません。

※1:ビザ取得状況、出発までの懸案事項など。経費が120万円を越える場合はその理由。なければ空白で可。

※２:うち最低でも１名は領域計画研究の代表者か分担者か連携研究者。